

博士前期課程 [中小企業診断士登録養成コース]

授業科目・研究指導	テーマ	演習・実習の別*	単位	時間数	科目ナンバリング	担当教員	備考
事前教育演習	戦略・組織研究手法		-	6	-	山本 聡	
	統計手法			6		松村 良平	
	調査・分析手法			6		松村 良平	
経営戦略論	経営戦略形成	演習	2	12	MAN601	井上 善海	
	経営戦略演習	演習	1	22.5		MAN602	山本 聡
マーケティング戦略論	マーケティング戦略(製造業)	演習	2	6	CME601	岩岡 博徳	
	製品開発戦略	演習		6		高津 克治	
	ロジスティックス	演習		6		北澤 治郎	
流通戦略論	マーケティング戦略(流通業)	演習	2	12	CME602	重松 久恵	
	店舗施設マネジメント	演習		12		岩岡 博徳	
				6		藤田 雅三	
人的資源管理論	組織診断	演習	2	6	MAN603	藤田 雅三	
	人材マネジメント	演習		12		木下 潔	
基礎財務分析論	基礎財務分析	演習	2	6	ACC601	中 西 善 信	
	計数マネジメント	演習		6		幸 田 浩 文	
				6		福 島 正 人	
生産マネジメント	製造業現場体験	演習	2	12	MAN604	吉 田 勸 司	
	工場診断	演習		6		松 永 智 子	
	生産マネジメント体系	演習		18		中 村 秀 剛	
生産戦略	生産戦略基本	演習	1	6	MAN605	岩 岡 博 徳	
	製造・生産管理システム	演習		12		古 澤 智 城	
情報システム論	情報化支援(流通業)	演習	2	12	MAN606	渡 辺 英 男	
	情報化支援(製造業)	演習		6		渡 辺 英 男	
				6		田 島 悟	
中小企業現代課題 I	コンサルタント思考法(理論編)	演習	2	12	CME603	鈴 木 和 枝	
	コンサルタント思考法(実践編)	演習		22.5		酒 井 勇 貴	
	コミュニケーションスキル	演習		12		佐 井 行 雄	
	コンサルティングプロセス	演習		12		中 村 秀 剛	
経営診断実習 I	製造業経営診断実習①	実習	-	75	CME605	木 下 潔	実習支援者 村山幹夫 吉田由佳 中村秀剛 重松久恵 谷口典子 高津克治
	製造業経営診断実習②	実習	-			木 下 潔	
	製造業経営診断実習③	実習	-			岩 岡 博 徳	
経営診断実習 II	流通業経営診断実習①	実習	-	75	CME606	大 仲 均	
	流通業経営診断実習②	実習	-			岸 嘉 男	
	流通業経営診断実習③	実習	-			渡 辺 英 男	
経営診断 I 単位/演習時間 計			18	459	事前教育演習分の18時間を含む		
ビジネス演習 I ①	ビ ジ ネ ス 演 習	演 習	春秋各2単位	45	SEM601	幸 田 浩 文	
ビジネス演習 I ②			春秋各2単位		SEM602	高 梨 千 賀 子	
ビジネス演習 I ③			春秋各2単位		SEM603	山 本 聡	
ビジネス演習 I ④			春秋各2単位		SEM604	井 上 善 海	
ビジネス演習 I ⑤			春秋各2単位		SEM623	野 中 誠	
ビジネス演習 I ⑥			春秋各2単位		SEM625	中 西 善 信	
会計ファイナンス演習 I	会計ファイナンス演習	演 習	春秋各2単位	45	SEM609	宮 村 健 一 郎	
ビジネス研究指導 I ①	ビ ジ ネ ス 研 究 指 導			(45)	REG601	幸 田 浩 文	
ビジネス研究指導 I ②					REG603	高 梨 千 賀 子	
ビジネス研究指導 I ③					REG605	山 本 聡	
ビジネス研究指導 I ④					REG607	井 上 善 海	
ビジネス研究指導 I ⑤					REG611	野 中 誠	
ビジネス研究指導 I ⑥					REG613	中 西 善 信	
会計ファイナンス研究指導 I	会計ファイナンス研究指導			(45)	REG609	宮 村 健 一 郎	

ビジネス・
会計ファイ
ナンス

	授業科目・研究指導	テーマ	演習・実習の別*	単位	時間数	科目ナンバリング	担当教員	備考	
中小企業診断士登録養成コース科目 経営診断Ⅱ(2年次配当)	経営学Ⅱ	総合経営演習	演習	2	12	MAN607	山口隆二		
		流通業総合演習	演習		12		宮野公輔		
		製造業総合演習	演習		12		古澤智		
	ビジネスプランⅡ	創業・ベンチャー支援演習		1	15	MAN608	小島慎一 重松久恵 五十嵐暁美 岩岡博徳 木下潔		
		創業・ベンチャー助言演習	演習				小島慎一 吉田由佳 谷口典子 高津克治 五十嵐尚		
	中小企業現代課題Ⅱ	経営革新支援演習		2	6	CME607	山本聡		
		経営革新助言演習	演習		12		鴨志田栄子		
		コーディネーション演習	演習		4.5		藤間輝雄		
	中小企業現代課題Ⅲ	中小企業の企業再生演習		1	12	MAN609	小國義之		
		中小企業支援施策演習	演習		3		安田武彦		
		企業連携演習	演習		12		高梨千賀子		
		中小企業の国際化演習	演習		3		矢口雅哉		
	経営診断実習Ⅲ	経営戦略・戦略計画策定実習Ⅰ①	実習	-	75	CME608	木下潔	実習支援者 村山幹夫 中村秀剛 重松久恵 吉田由佳 谷口典子 高津克治	
		経営戦略・戦略計画策定実習Ⅰ②	実習				-		福島正人
		経営戦略・戦略計画策定実習Ⅰ③	実習				-		渡辺英男
		経営戦略・戦略計画策定実習Ⅰ④	実習				-		古澤智
	経営診断実習Ⅳ	経営戦略・戦略計画策定実習Ⅱ①	実習	-	75	CME609	木下潔		
		経営戦略・戦略計画策定実習Ⅱ②	実習				-		岩岡博徳
		経営戦略・戦略計画策定実習Ⅱ③	実習				-		大仲均
		経営戦略・戦略計画策定実習Ⅱ④	実習				-		中村秀剛
	経営診断実習Ⅴ	経営総合ソリューション実習①	実習	-	75	CME610	小島慎一		
経営総合ソリューション実習②		実習	-				吉田由佳		
経営総合ソリューション実習③		実習	-				岩岡博徳		
経営総合ソリューション実習④		実習	-				重松久恵		
経営診断Ⅱ 単位/演習時間 計				6	334.5				
ビジネス演習Ⅱ①	ビジネス演習	演習	春秋各2単位	45	SEM605	幸田浩文			
ビジネス演習Ⅱ②					SEM606	高梨千賀子			
ビジネス演習Ⅱ③					SEM607	山本聡			
ビジネス演習Ⅱ④					SEM608	井上善海			
ビジネス演習Ⅱ⑤					SEM624	野中誠			
ビジネス演習Ⅱ⑥					SEM626	中西善信			
会計ファイナンス演習Ⅱ	会計ファイナンス演習	演習	春秋各2単位	45	SEM610	宮村健一郎			
ビジネス研究指導Ⅱ①	ビジネス研究指導			(45)	REG602	幸田浩文			
ビジネス研究指導Ⅱ②					REG604	高梨千賀子			
ビジネス研究指導Ⅱ③					REG606	山本聡			
ビジネス研究指導Ⅱ④					REG608	井上善海			
ビジネス研究指導Ⅱ⑤					REG612	野中誠			
ビジネス研究指導Ⅱ⑥					REG614	中西善信			
会計ファイナンス研究指導Ⅱ	会計ファイナンス研究指導			(45)	REG610	宮村健一郎			

*中小企業診断士の登録等及び試験に関する規則による。

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
 - ・ビジネス研究指導Ⅰまたは会計ファイナンス研究指導Ⅰは、1年次に履修すること。
 - ・ビジネス研究指導Ⅱまたは会計ファイナンス研究指導Ⅱは、2年次に履修すること。
- 3) 主指導教授が担当する「ビジネス演習」または「会計ファイナンス演習」を、毎セメスタ必ず履修すること。
 - ・ビジネス演習Ⅰまたは会計ファイナンス演習Ⅰは、1年次に履修すること。
 - ・ビジネス演習Ⅱまたは会計ファイナンス演習Ⅱは、2年次に履修すること。

ビジネス・
会計ファイ
ナンス

4) 中小企業診断士登録養成コース科目は、必ず履修すること。

・経営診断Ⅰの授業科目は、1年次に履修すること。

・経営診断Ⅱの授業科目は、2年次に履修すること。

※修了要件として、上記のほか、修士学位論文または特定課題研究論文を作成し、最終試験（口述）に合格しなければならない。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に2科目（主指導教授1名・副指導教授1名）を上限として、履修することができる（各研究指導は、指定された演習において行う）。
3. ビジネス会計・ファイナンス専攻内他コースの授業科目も履修することができる。この場合、事前に指導教員の許可と科目担当教員の許可を得ること。この単位は修了要件の単位に充当するが中小企業診断士登録のための単位（時間数）にはならない。
4. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。ただし、中小企業診断士登録のための単位（時間数）にはならない。
5. 修士論文・特定課題研究論文の作成については p.202、pp.204～205を参照すること。